

米粉の産業化に向けて【H24目標800トン】

■新たな銘菓の開発(県菓子工業組合)

◇ 製菓技術講習会(7月)開催予定
取組方針 講習会を機に新たな銘菓を開発し、県産米米粉拡大につなげるよう努力したい。

■消費者に支持される製品開発(県製麺協同組合)

□ 総会において、米粉麺の試食及び米粉の動向を知る勉強会実施(5月)
取組方針 勉強会を続けながら、消費者に支持されるおいしい米粉麺開発を進めていきたい。



こめこまきり「野菜天せいろ」(船越、長井市)



「サラダ米粉めん」(めざみの里、飯豊町)

■品質の良い安価な米粉の提供(全国穀類工業協同組合県支部)

□ 業務用 20kg、2kg のほか、一般消費者向け 500g の米粉を発売
取組方針 新規需要米の使用、ライン改善により、品質の良い安価な米粉の提供を目指していきたい。

■米粉麺メニュー開発(県麺類飲食生活衛生同業組合)

□ 長井地区で米粉麺を開発、2店舗で提供
 ◇ 技術講習会を開催予定

■パン2種販売中(ヤマザワ)

□ ベーカーリーとして、米粉ロールパン、米粉あんぱんを販売

■新商品開発・普及拡大(生協共立社)

□ パン・中華麺・麦きり風麺を販売
 ◇ 菓子パン分野の拡大、パスタ等開発カテゴリー拡大

取組方針 米粉製品の更なる開発・更新を実施。普及拡大のための販促を積極実施。産地指定の商品開発等実施



「おこめパン」(共立社、たいようパン)



「米粉入りらーめん2食入り」(共立社、酒井製麺)

■新商品開発中(おーばん)

◇ 米粉(50%)入りのパスタ様の麺を開発中。



「はえぬき米粉入るつる麺」(おーばん)



「米粉入りパン」(おーばん)

■米粉メニューの創出(ホテルメトロポリタン山形)

□ 米粉ケーキ2種、マカロン販売
 ◇ イベントで米粉麺提供(6月)

取組方針 地産地消ウィークに米粉メニュー創出及び製品使用し提供。イベントで米粉活用メニュー提供。



■土産品の開発(山形グランドホテル)

□ 洋菓子1種、パン1種販売
 ◇ 新製品開発中

取組方針 土産品(日持ちのするもの)を2アイテムくらいに増やしていきたい。



東北日本ハムの米粉100%パン(今秋から庄内産米使用(1ha 契約))



「DHC 発芽玄米麺」(りぞねっとのOEM生産、一部県産米使用)

県の支援策

- ◎米粉技術講習会の開催支援、アドバイザーの派遣
- ◎押し出し式製麺機の導入支援
- ◎生産者・実需者連携促進「問い合わせ窓口」の設置、「打合会議」の開催

今後の対応

認知度向上・消費拡大に向けた取組み

- ◎「YAMAGATA 米粉 de クラブ(仮称)」の設置
- ◎観光と連携した「米粉食品キャンペーン」の展開
- ◎「やまがた米粉食品コンクール」の実施

今後の対応

米粉食品が食べられる定番の店の創出

- ◎「奥田政行氏プロデュース米粉パスタ」の普及
- ◎米粉独自の商品開発を促し、その動きを商品化に結び付けていく

今後の対応

未利用業種へのローラー作戦展開

- ◎県内に製造拠点を有する食品製造企業への工業利用働きかけ
 - ◎レストラン・旅館・観光分野への働きかけ
- 【視点】
- ①小麦使用食品の一部米粉代替使用
 - ②“米粉らしさ”を活かした商品開発
 - ③“健康”“アレルギー対応”等「特定目的」の商品開発

全体目標

<H20>
 ※米粉使用量 41 t
 ※米粉製品販売店舗 39 店舗

<H21>
 ※米粉使用量 180 t
 (農林水産省公表値から推計)
 ※米粉製品販売店舗 64 店舗

<H22 目標>
 ※米粉使用量 450 t
 ※米粉製品販売店舗 75 店舗

<H24 目標>
 ※米粉使用量 1,000 t
 ※米粉製品販売店舗 100 店舗
 ※米粉メニュー提供店舗(常設) 40 店舗

家庭での消費拡大に向けて【H24目標100トン】

■家庭向け米粉の販売(吉田製粉・生協共立社)

□ 一般消費者むけに、500g 入りの米粉を販売。共立社では、レシピ提供、マネキン販売等で普及を図る予定。



取組方針 米粉メニューの紹介(講習)を活発にして、利用拡大を図る(共立社)。

■調理講習等実施(県食生活改善推進協議会)

□ 県内 12 支部で調理講習やイベントでの試食等を実施。◇ 今年度も 10 支部実施予定。

■米粉利活用教室の開催(県消費生活団体連絡協議会)

□ 「米粉を使って親子クッキング」開催 (4月、天童の団体)
 ◇ 各地域で教室開催を検討中

県の支援策

農産加工実践者等を対象とする米粉製品に係る技術講習会の実施(各農業技術普及課)



学校給食での消費拡大に向けて【H24目標100トン】

学校給食における、米粉パン及び米粉麺の利用が増加(県パン協同組合、県製麺協同組合)

	H20	H21
米粉パン	約7万食	約25万食
米粉めん	—	約5万食
おかず麺	約1.5千kg	約1千kg



米粉パン



米粉麺のおかず

県の支援策

◎米粉パン、米粉麺を学校給食に導入する市町村への助成

今後の対応

更なる利用を市町村に働きかける。